

あなたの知らない くまもとの医療

平成28年

1/30(土)

最先端の生命科学研究と優れた医療技術

～心疾患・脳血管疾患の
研究や治療法～

14:00～16:00 (開場13:30)

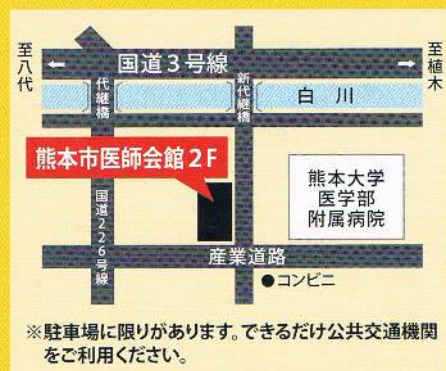
熊本市医師会館 2階講堂 (中央区本荘3-3-3)

対象/どなたでも (参加無料) 定員/400名

申込/熊本市コールセンターひごまるコール (受付開始1/5～)

Tel096-334-1500 (受付時間8:00～21:00<年中無休>)

インターネット申込 <http://higomaru-call.jp/event>



I部 最先端の生命科学研究

14:05～14:35

座長:熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器外科学 教授 鈴木 実 先生

演題:「心臓血管外科治療の進歩」

(熊本大学大学院生命科学研究部心臓血管外科学 教授 福井 寿啓 先生)

II部 熊本市の医療機関における優れた医療技術

14:40～16:00

座長:熊本赤十字病院 副院長 三浦 正毅 先生

①演題:「心臓に病気をもって生まれた子ら(先天性心臓病)に対する外科治療」

(熊本市民病院小児心臓外科部長 深江 宏治 先生)

②演題:「当院の急性期脳梗塞に対する脳血管内治療について」

(熊本赤十字病院神経内科副部長 和田 邦泰 先生)

③演題:「“無症候性微小脳出血microbleeds”と脳卒中・死亡予測」

(国立病院機構熊本医療センター脳神経外科部長 大塚 忠弘 先生)

④演題:「包括的脳卒中センターにおける脳卒中の最新治療について」

(済生会熊本病院副院長・脳卒中センター脳神経外科部長 西 徹 先生)

熊本における医師養成の起源は、今から約250年前、江戸時代肥後細川藩の医師養成機関「再春館」に始まり、現在の熊本大学医学部及び附属病院に至っています。その間、多くの優秀な医療人が輩出され、最先端の研究や医療水準の高い臨床医療など、全国にも誇れる医療体制が築かれています。

ぜひこの機会に、熊本で行われている「最先端の生命科学研究と優れた医療技術」に触れてみませんか。